

アイベータ配合点眼液

【この薬は？】

販売名：アイベータ配合点眼液（AIBETA COMBINATION OPHTHALMIC SOLUTION）

一般名：ブリモニジン酒石酸塩（BRIMONIDINE TARTRATE）

チモロールマレイン酸塩（TIMOLOL MALATE）

含有量（1 mL中）：ブリモニジン酒石酸塩 1 mg

チモロールマレイン酸塩 6.8 mg（チモロールとして5 mg）

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDAホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、 α_2 作動薬と β 遮断薬の2種類の薬を含む、緑内障・高眼圧症治療剤と呼ばれるグループに属する点眼薬です。
- ・この薬に含まれるブリモニジン酒石酸塩は、眼圧を調整する水分の産生を抑制するとともに排出を促進します。また、チモロールマレイン酸は、眼圧を調整する水分の産生を抑制します。これらの作用により、眼圧を下げます。
- ・次の病気の人に処方されます。

緑内障、高眼圧症（他の緑内障治療薬が効果不十分な場合）

- ・この薬は、症状がよくなったと自己判断して点眼を中止したり、点眼回数を減らしたりすると、病気が悪化することがあります。指示どおりに使用し続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にアイベータ配合点眼液に含まれる成分で過敏症のあった人
- ・低出生体重児、新生児、乳児又は2歳未満の幼児
- ・気管支喘息のある人、または過去に気管支喘息があった人、気管支痙攣（けいれん）のある人、重篤な慢性閉塞性肺疾患のある人
- ・十分コントロールされていない心不全のある人、洞性徐脈、症状の重い房室ブロックのある人、心原性ショックのある人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・脳血管障害、起立性低血圧のある人
- ・心血管系疾患のある人
- ・肺高血圧による右心不全のある人
- ・うっ血性心不全のある人
- ・糖尿病性ケトアシドーシス及び代謝性アシドーシスのある人
- ・十分コントロールされていない糖尿病のある人
- ・閉塞隅角緑内障の人
- ・妊娠または妊娠している可能性のある人
- ・授乳中の人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

この薬は点眼薬です。

●使用量および回数

使用量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、1回1滴、1日2回点眼します。

●どのように使用するか？

- ・手をよく洗い、容器の先端が直接目に触れないように注意して点眼してください。
- ・点眼後は1～5分間目を閉じて、目頭のあたりを軽くおさえてください。
- ・あふれた液は清潔なティッシュなどでふき取ってください。
- ・この薬を使用後、他の点眼薬を使用する場合には、5分以上の間をあけてください。
- ・ソフトコンタクトレンズをつけている場合には、点眼前にコンタクトレンズを外し、点眼後15分以上経過してからコンタクトレンズをつけてください。

●使用し忘れた場合の対応

- ・1回に2滴点眼したり、1日に指示された回数を超えて点眼しないでください。
- ・その日のうちに気づいた場合は、すぐに1回1滴を点眼してください。ただし、次の点眼する時間が近い場合は1回飛ばして、次の時間に1回1滴を点眼してください。
- ・翌日に気づいた場合は、前日分は点眼せず、当日分の1回1滴1日2回を点眼してください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

- ・異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・角膜混濁があらわれることがあるので、定期的に受診してください。また、目の充血、視力の低下、目のかすみがあつた場合は、ただちに受診してください。この薬を使用する場合は、角膜混濁について、医師から十分に説明を受けてください。
- ・徐脈（脈がとぶ、脈が遅くなる）や息苦しさなど、心臓や呼吸器に異常があらわれた人は医師に相談してください。
- ・点眼後、一時的に眠気、めまいや眼がかすむことがあるため、症状が回復するまで機械の操作や自動車の運転等をしないでください。
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
眼類天疱瘡 がんるいてんぼうそう	目の充血、目のかゆみ、目の異物感
気管支痙攣 きかんしけいれん	息がぜいぜいする、息をするときヒューヒューと音がする、突然の息切れ
呼吸困難 こきゅうこんなん	息苦しい、息切れ
呼吸不全 こきゅうふぜん	息苦しい、息切れ
心ブロック しんブロック	めまい、気を失う、立ちくらみ、脈が遅くなる、息切れ
うっ血性心不全 うつけつせいしんふぜん	息苦しい、息切れ、疲れやすい、むくみ、体重が増える
心停止 しんていし	気を失う

重大な副作用	主な自覚症状
脳血管障害 のうけっかんしょうがい	突然の意識の低下、突然の意識の消失、突然片側の手足が動かしくくなる、突然の頭痛、突然の嘔吐、突然のめまい、突然しゃべりにくくなる、突然言葉が出にくくなる
脳虚血 のうきょけつ	突然の意識の低下、突然の意識の消失、突然片側の手足が動かしくくなる、突然の頭痛、突然の嘔吐、突然のめまい、突然しゃべりにくくなる、突然言葉が出にくくなる
全身性エリテマトーデス ぜんしんせいエリテマトーデス	体がだるい、関節の痛み、発熱、顔の赤い発疹、体重が減る
角膜混濁 かくまくこんだく	目のかすみ、物が見えにくい、まぶしい、視力の低下

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	疲れやすい、むくみ、体重が増える、体がだるい、発熱、体重が減る
頭部	めまい、気を失う、立ちくらみ、突然の意識の低下、突然の意識の消失、突然の頭痛、突然のめまい
顔面	顔の赤い発疹
眼	目の充血、目のかゆみ、目の異物感、目のかすみ、物がみえにくい、まぶしい、視力の低下
口や喉	突然の嘔吐、突然しゃべりにくくなる、突然言葉が出にくくなる
胸部	息がぜいぜいする、息をするときヒューヒューと音がする、突然の息切れ、息苦しい、息切れ
手・足	脈が遅くなる、突然片側の手足が動かしくくなる、関節の痛み

【この薬の形は？】

色	淡緑黄色～緑黄色澄明
内容量	5 mL
容器	

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	グリモニジン酒石酸塩、チモロールマレイン酸塩
添加物	リン酸水素ナトリウム水和物、リン酸二水素ナトリウム水和物、エデト酸ナトリウム水和物、ベンザルコニウム塩化物、等張化剤、pH調節剤

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（１～３０℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：千寿製薬株式会社 (<https://www.senju.co.jp>)

カスタマーサポート室

電話番号：０１２０－０６９－６１８

受付時間：９：００～１７：３０

（土、日、祝日を除く）